

## パーソナル情報システム

パーソナル情報システム(株) (東京都港区・片桐正雄社長)では、北陸3県の生花店が大

社である春香園(金沢市二口町)が所有する、仲卸買参権を借りて、各市場のネット販売サイトから注文が可能となる。

# 業務改善システム紹介

## 仲卸「春香園」導入事例

### 花店の複数市場仕入れサポート

入れがでるインターネット取引システムを開発し、好調な取引をサポートしている。システム名は「メーデル」。対象県下の生花店は登録すると、正花園グループの仲卸会

ネット販売分の花きは競りの前々日の各市場の専用ページから注文でき、セリ当日に引き渡されるため、スピーディーな情報収集と仕入れを実現。パソコンやスマートフォン、タブレットでも利用でき、市場に出向かず仕入れが完了し利便性もアップ。いったん購入した花きをサイト上に再出品できる機能も設け、少量で購入できない種類の花きを大口注文した後、他店に小分けして販売できるように余分な在庫を減らすことができる。登録料は月額2,000円で、その他仕入れ額の

10%の手数料がかかる。大阪で仕入れた花きは契約している運送3便の運送トラックにまとめて載せて金沢まで運ばれ、運賃は数量に応じて割り勘のため生花店は配送コストを削減できる。最新の運賃は1分ごとに自動更新し表示される。

また注文店舗への配送も万全で、市内をはじめ小松、能登、福井、富山へ既存のネットワークを活用し、新鮮かつ安定的に配送する。

現在、金沢市の金沢総合花き、大阪市のなにわ花いちば、JF鶴見花きの3社だが、近く大阪府泉大津市の西日本花きも加わる予定。買参人は石川を中心に北陸3県で40店余りが登録。将来的には200店舗の増を見込む。また、春香園では今後、ネット取引システム自体を他県の仲卸業者に販売することも検討し、市場の活性化につなげていく意向。